

これを読めば 糸満市の市民活動がわかる

MACHITERRA

ひとを照らし、まちを照らすフリーペーパー | まちテラ Vol.13



今年度より糸満市市民活動支援センター
まちテラスのスタッフが変わりました！
協働のまちづくりを進める目的でスタートした市民活動支援センター。
「まち」はその地域に住む人全員で成り立っています。一人ひとりがなにを考えているか、悩んでいるか、どうしたいかを知って、協働していく。これが「まちづくり」につながっていきます。
いまのご時世だからこそ、悲観だけではない未来を思い描いた発想力と行動力で活動していきます。1年間よろしくお願い致します。



所長
北村 正貴

地方創生と組織づくりを行う傍ら、働き方コンサルティング×ファシリテーターとして対話の場の企画運営や講座、執筆活動を行う。初級地域公共政策士。このご時世、シェアして行きましょう！



相談員
大小堀 祐也

糸満生まれ糸満育ちの38歳。相談員をしながら地元・喜屋武の自治会長をさせて頂いています。支援する側と動く側を通して、無理のない活動ができるように日々勉強中です！



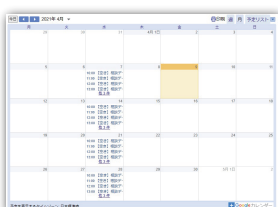
相談員
川寄 紋

沖縄に引っ越して8年目、昨年第一子が生まれた新米ママです。子育て世代の目線も交えながら、まちづくりをもっと身近に感じてもらえるような情報発信を頑張っていきます！

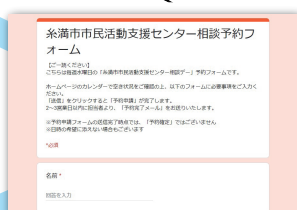
毎週水曜日は相談デー

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、完全予約制で相談デーを設けることに致しました。糸満市に関する活動について相談希望の方は、下記手順でお申込ください。

※なおメールによる問い合わせは随時受け付けております。



① ホームページで
空き情報をチェック



② 予約フォームにて
必要事項を入力

③ 予約当日
まちテラスへ来所

詳細はまちテラスホームページをチェック！

糸満市市民提案型 まちづくり事業補助金 募集開始！

本年度も「市民提案型まちづくり事業補助金」を行います。今年は3つコースを準備！
はじめての市民活動への【ホップ】、継続し力をつける【ステップ】、今まで行ってきた活動を飛躍させる【ジャンプ】の3種類。皆さんの想いを補助金を通して実現させてみませんか？



詳細は
裏へ

令和3年度糸満市市民提案型まちづくり事業補助金

【事業の目的】

糸満市を良くしたい市民団体が、自分たちの思いを企画実施する取り組みに対し
予算の範囲内で経費の一部をサポートすることを目的とします

【対象となる団体】

- ・活動の場が糸満市内にあること
- ・事業メンバー5人以上で、メンバーの過半数が市内に在住、在勤、在学

【対象となる事業】

- ・これから活動が始まるまちづくり事業（ホップがおススメ）
- ・市内ですでに活動しているまちづくり事業（ステップ、ジャンプがおススメ）



最新情報は
ホームページを
チェック！

【募集コース】

10万円コース「ホップ」 1団体（これから活動する団体へおススメ！）

20万円コース「ステップ」 2団体（2年目以降）

50万円コース「ジャンプ」 1団体（市制50周年記念枠）

応募する

5/10（月）

募集要項、申請書類は糸満市役所3階市民生活環境課窓口、
糸満市市民活動支援センターまちテラスで配布、または
まちテラスホームページでダウンロードもできます。

提出はまちテラスまで持参、または郵送ください。

6/11（金）

※ 窓口提出は6月11日（金）午後5時まで

※ 郵送は6月11日（金）消印有効

※ FAX、Eメールでの応募はできません。



余裕を持って
提出しましょう！



審査会

6/27（日）

申請頂いた団体へ詳細のご連絡を致します。
審査会是对面またはオンラインを使用し行います。
※ 詳しいスケジュールはホームページをチェック！



7月末 採択決定・事業開始



2/28（月） 報告書提出
までに



申請書の書き方など分からないことがありましたら、まちテラスホームページのお問い合わせフォーム
からお問い合わせいただくか、毎週水曜の相談デー（詳細は表面）をご活用ください。

まちテラスの情報はこちらから



ホームページ



Facebook



Twitter



YouTube

【MACHITERRA | vol.13】2021 春号

発行：糸満市市民活動支援センターまちテラス

沖縄県糸満市字糸満 989 番地の 83 糸満市場いとまーる E-1

メール：info@machiterrace.com

開館時間：月曜日から金曜日 午前9時から午後6時まで

休館日：土曜日・日曜日・国民の休日・慰霊の日・年末年始

